委員会活動報告

「見たこと・聞いたこと、そして考えたこと」

総務常任委員会

埼玉東部消防組合の新たな高機能消防指令センター

令和８年７月６日(月)　埼玉東部消防組合(久喜市)

視察概要 令和８年４月から運用を開始した高機能消防指令センターの新システムや施設の運用状況等の実地視察を行った。

所　感 最新鋭のデジタル技術やＡＩの導入により、聞き間違いの防止や迅速な出動指令が可能となっており、地域の「安全・安心」を守る拠点としての大きな進化が確認できた。10年後のシステム更新を見据えたスペース確保など、将来への備えも評価される。一自治体では困難である高度なシステムの整備が消防組合という枠組みによって実現されており、広域連携のメリットを改めて実感した。



文教厚生常任委員会

民生委員・児童委員の先進的な取組

令和８年７月30日(木)　東京都八王子市役所



視察概要 民生委員・児童委員の担い手不足、活動負担の増加、災害時の避難行動支援等の諸課題に関し、八王子市の特徴ある取組の説明を受けた。

所　感 民生委員・児童委員には、日頃、地域の見守りや相談活動に尽力いただいている。八王子市の活動では、行政や学校等の専門機関へつなぐ「橋渡し」としての役割を重視し、委員が一人で抱え込まず相談しやすい体制を整えている。また、ＤＸ化・ＩＣＴ活用による調査活動や安否確認の負担軽減、ホームページ運用による積極的な制度周知を進めている。本市においても参考となる取組であった。

産業建設常任委員会

DXを活用した地域産業の活性化

令和８年７月28日(火)　新潟県新潟市役所



視察概要 新潟市のDXプラットフォームによる企業間連携や新規事業創出の仕組み、デジタル技術による支援制度の説明を受けた。

所　感 新潟市DXプラットフォーム推進事業において、業種を問わず企業・事業者が、それぞれの持つ技術や知識、アイデアを生かし、新たな製品やサービスの創出、実証実験などに取り組んでいる。行政が企業や人材をつなぎ、地域課題の解決や新規事業の創出を支援する仕組みは参考となった。本市においても、商工会や関係機関との連携を図り、中小企業の生産性向上や新たな事業展開につながる環境づくりが必要であると感じた。

農業体験を通じて郷土愛の醸成を

令和８年７月28日(火)　アグリパーク(新潟県新潟市)

視察概要 新潟市の農業体験を学校教育に体系的に位置付けた取組や、教育委員会と農政部門の連携、農業振興への活用の説明を受けた。

所　感 新潟市は、農業体験を学校教育に位置付け、食育や郷土愛の醸成につなげる取組を行っている。学校が農業体験に参加しやすいよう交通費等を支援するとともに、地域農業者と連携し、就農支援や食品加工支援など、農業を教育・産業・交流に生かしている。本市においても、教育委員会や農業者等と連携し、地域資源を生かした農業体験や食育を充実させ、地域農業への理解と関心が高まることを期待したい。

